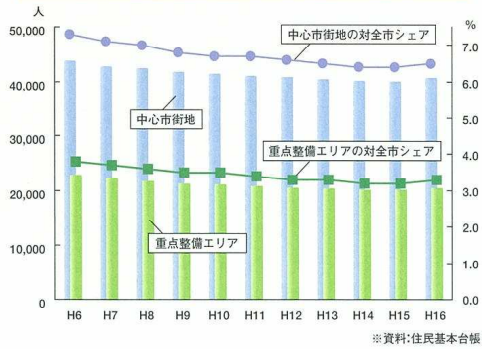
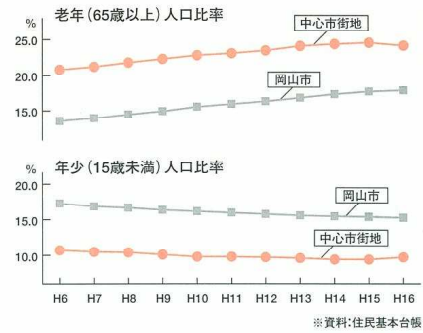


中心市街地の現状

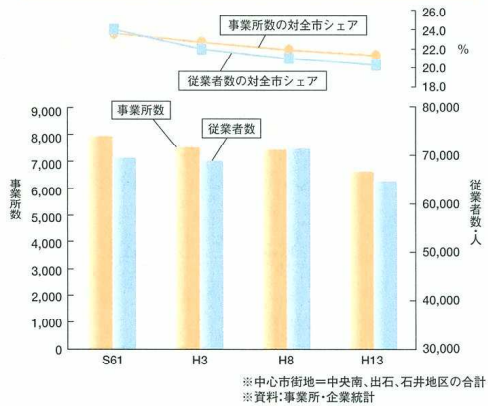
中心市街地の人口推移



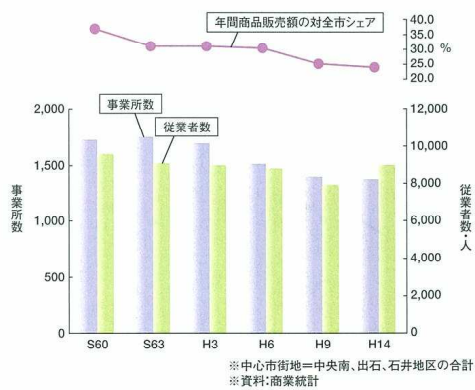
中心市街地の老年・年少人口比率



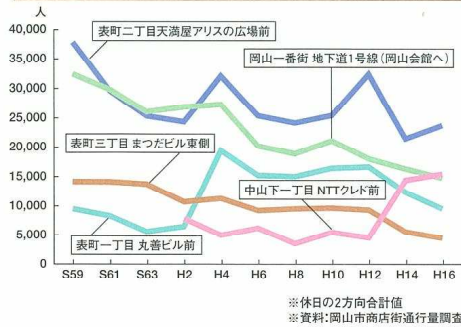
中心市街地の事業所数・従業者数の推移



中心市街地の商業(小売業)の推移



中心市街地の通行量



お問い合わせ先

〒700-8544 岡山市大供一丁目1番1号
TEL 086-803-1043 (直通)
岡山市企画局総合政策部事業政策課 都心活性化対策室

ホームページ
<http://www.city.okayama.okayama.jp/kikaku/jigyuu-hp/top6.htm>

電子メール
jigyouseisaku@city.okayama.okayama.jp



人と環境にやさしい都心の再生

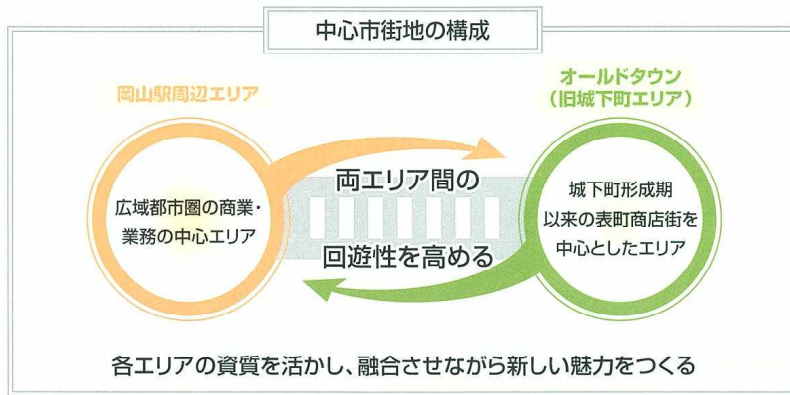
okayama * city



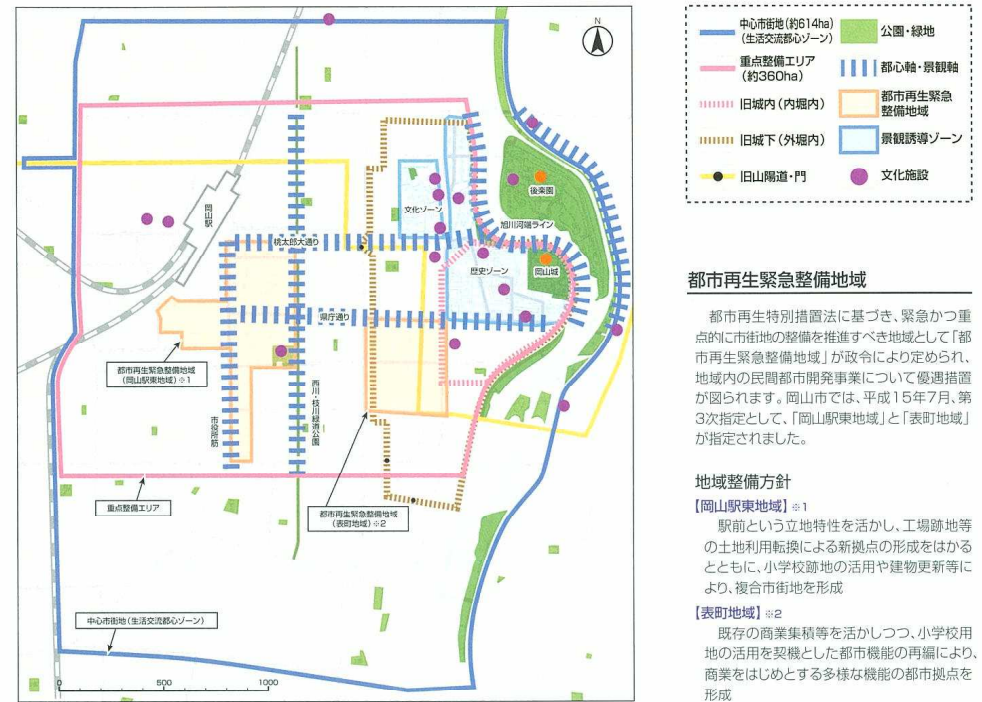
基本理念

様々な人が暮らし賑わう生活交流都心

都心を都心居住の推進や魅力ある住環境づくりによって、人優先の生活空間として、また一方、ビジネスや観光・ショッピング、文化交流など広域から訪れる人でにぎわう交流空間として再生していきます。



中心市街地基本構造図



都市再生素急整備地域

都市再生特別措置法に基づき、緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域として「都市再生素急整備地域」が政令により定められ、地域内の民間都市開発事業について優遇措置が図られます。岡山市では、平成15年7月、第3次指定として、「岡山駅東地域」と「表町地域」が指定されました。

地域整備方針

- 【岡山駅東地域】※1
駅前という立地特性を活かし、工場跡地等の土地利用転換による新拠点の形成をはかるとともに、小学校跡地の活用や建物更新等により、複合市街地を形成
- 【表町地域】※2
既存の商業集積等を活かしつつ、小学校用地の活用を契機とした都市機能の再編により、商業をはじめとする多様な機能の都市拠点を形成

都心再生に向けて

●人が住まい、集まり、対話の中で創造的価値を生み出す舞台こそが都心です

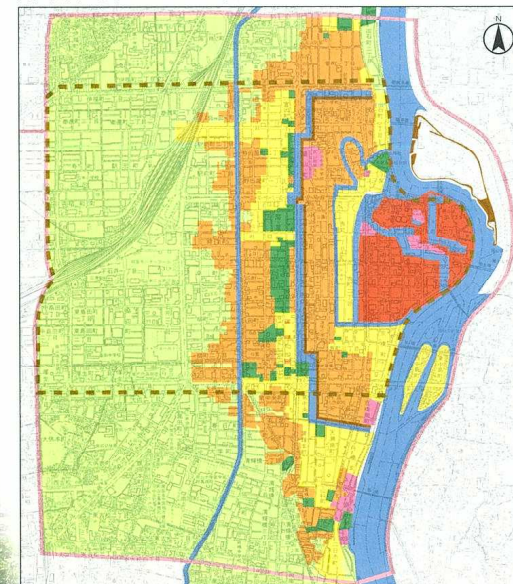
都心部は、岡山の歴史・文化・伝統という「岡山らしさ」を表現し、都心のもつ本来の役割である、政治・経済・教育・文化・情報・交流という様々な都市機能が集まる場です。都心本来の目的である、人が住まい、集まり、そして対話のなかで創造的価値を生み出していく舞台を、サステナブル(持続可能)につくりあげていくことが重要です。

●都心を市民の手で再生していきましょう!

まちを、そこに住んで生活している人々が、誇りに思い、楽しく生き生きと活動できこそ活性化します。都心を「都市の顔」として再生していくことの意味を、まちづくりの主体者である市民・事業者・事業者の皆さんと行政が共有することが大切です。そして、いろいろな分野で市民主体のまちづくりの輪を広げ、皆さんと行政が協働して「人と環境にやさしい都心の再生」を進めていきたいと思ひます。



岡山城下町(OLD TOWN)復元図



岡山城-後楽園



後楽園

5つの基本方針

1 住みやすく、住んで楽しい都心をつくる

都心人口の回復を図るために、さまざまな住宅整備の誘導策を講ずるとともに、安心や安らぎを与える緑や公園などの環境を整備します。また、高齢者福祉サービスや女性の社会進出支援など都心ならではの充実したサービスを提供することにより、定住人口の増大を図ります。バリアフリーのまちづくりを進め、高齢者が自立して生活できる環境整備を先導して行います。

魅力的な都市型住宅供給の誘導

安心や安らぎを与える生活空間の整備

都心生活支援サービスの充実



2 賑わいと活気に溢れた都心をつくる

中枢業務機能や商業アミューズメント機能の魅力を高め、広域圏や岡山都市圏からの集客力を強化し、昼間人口、交流人口の拡大を図りながら、賑わいと活気に溢れる都心の形成を目指します。

既存の中心商店街の再生

都市型産業の育成・導入と多様なビジネス空間の整備促進

賑わいを演出する空間整備

3 自然・歴史・文化に触れ合える都心をつくる

岡山都心がこれまでに蓄積してきた資源（ストック）を磨き、大切にし、岡山城を中心とする歴史都心を再生します。市民や来訪者が自然・歴史・文化に容易に触れ合える都心づくりを進めます。

オールドタウン（旧城下町エリア）の再生

歴史性・文化性あふれるカルチャーゾーンの形成



4 人が主役の都心交通システムをつくる

自動車交通依存型の都心から歩行者の視点に立ったウォーカブルな都心への転換を目指します。そのために、都心の総合交通政策のもとで、都心への自動車通過交通の削減、公共交通機関の充実、歩車共存・歩行者空間の整備などを行います。

都心への自動車通過交通の削減

路面電車やバスなどの公共交通機関の充実

歩車共存・歩行者空間の整備



5 自分たちで都心をマネジメントする

都心の総合的な再生を図るために、市民、事業者、地元企業、そして行政が協働して、自分たちで都心をマネジメントできるような体制・仕組みをつくりまします。今後は、市民が主体となる活動の場づくりを行政が支援してまいります。

積極的な市民参加による、市民が主体となった中心市街地振興

都心再生 ~進むまちづくり~



駅元町地区市街地再開発事業・岡山駅周辺整備・(都)下石井岩井線整備



岡山駅西口広場・東西連絡通路



出石小学校跡地整備事業(提案時イメージ)



進むマンション開発(桃太郎大通り)

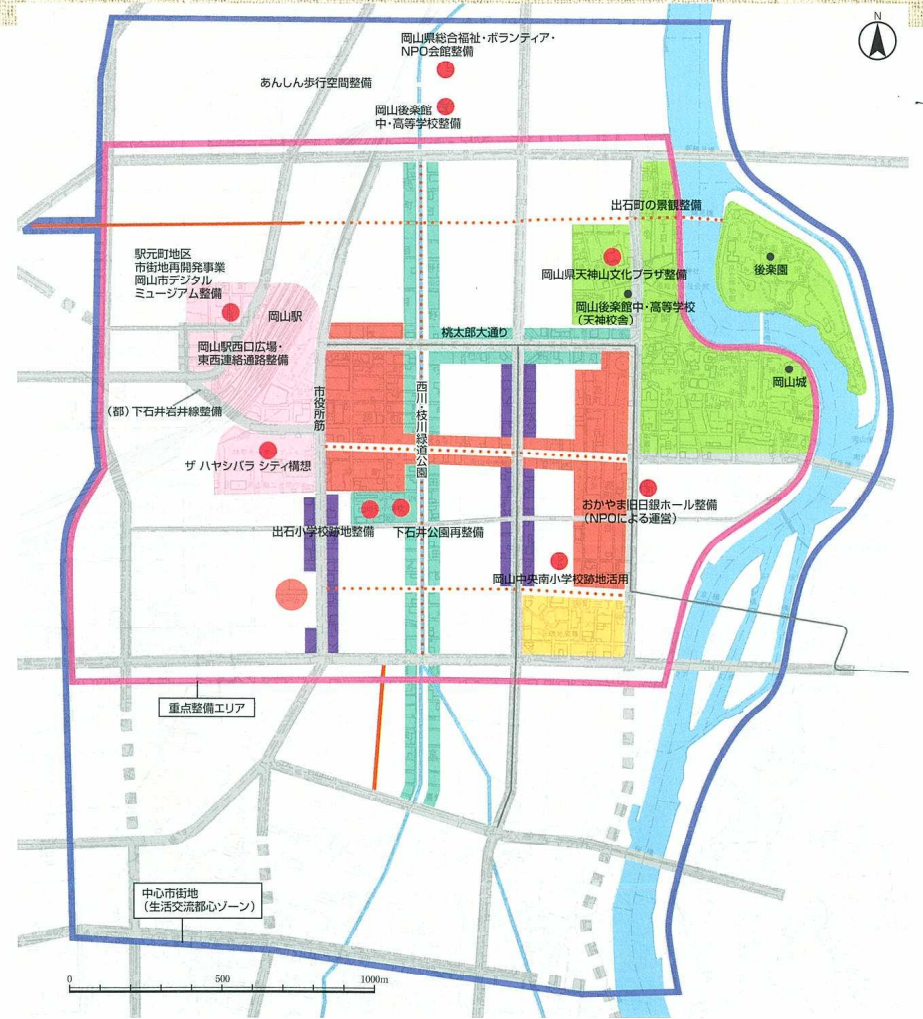


ルネスホール(おかやま旧日銀ホール)



ロマンチック通りイルミネーション

中心市街地ゾーニング



- 岡山駅周辺広域交流ゾーン**
 インテリジェントオフィス、広域交流施設、ホテルなど
 高次都市機能が集積するエリアの形成を誘導する
- ショッピング交流ゾーン**
 ファッションなデパートや専門店、飲食店などが
 並び華やかなショッピングやアミューズメントエリア
 の形成を誘導する
- アミューズメント交流ゾーン**
 ホール、シアタ など感動産業施設や飲食店など
 が集積する多世代交流エリアの形成を誘導する
- 中枢業務ゾーン**
 本社や中四国の業務拠点が集積するビジネスエリア
 の形成を図る
- ハイライフ都心生活ゾーン**
 利便性と快適性あふれる都心生活が楽しめる複合住
 宅(低層部は店舗等)の誘導を図る
- おかやま歴史文化ゾーン**
 旧城下町エリアの中心部にあたり、岡山城、後楽園と
 一体的に史跡、博物館、美術館、工房などが集積する
 歴史性と芸術性があふれるエリアの形成を誘導する
- 近隣商店街**
- 幹線道路**
- 交流のみち
(歩行者優先)**
- 路面電車**